

福島第一 3号機原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果 < 1/2 >

参考値

(データ集約：11/11)

採取場所	3号機原子炉建屋上部 (原子炉上北西側(下方向))		3号機原子炉建屋上部 (原子炉上北西側(横方向))		3号機原子炉建屋上部 (原子炉上北側(下方向))		3号機原子炉建屋上部 (原子炉上北側(横方向))		炉規則告示濃度限度 (Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
試料採取日時	平成23年11月9日 9時22分～9時52分		平成23年11月9日 9時22分～9時52分		平成23年11月9日 10時25分～10時55分		平成23年11月9日 10時25分～10時55分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	5.0E-04	0.25	7.4E-04	0.37	2.1E-03	1.1	8.5E-04	0.43	2E-03
Cs-137 (約30年)	6.0E-04	0.20	8.9E-04	0.30	2.6E-03	0.87	1.1E-03	0.37	3E-03

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

. E- とは、 . × 10<sup>-</sup> と同じ意味である。

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-5Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約1E-5Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。

福島第一 3号機原子炉建屋上部における空气中放射性物質の核種分析結果 < 2/2 >

参考値

( データ集約 : 11/11 )

採取場所	3号機原子炉建屋上部 (原子炉上北東側(下方向))		3号機原子炉建屋上部 (原子炉上北東側(横方向))		3号機原子炉建屋上部 (機器ハッチ開口部3階付近))		炉規則告示濃度限度 (Bq/cm <sup>3</sup> ) (別表第2第四欄 放射線 業務従事者の呼吸する 空气中の濃度限度)
試料採取日時	平成23年11月9日 11時25分～11時55分		平成23年11月9日 11時25分～11時55分		平成23年11月9日 12時25分～12時55分		
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )	試料濃度 (Bq/cm <sup>3</sup> )	倍率 ( / )	
I-131 (約8日)	ND	-	ND	-	ND	-	1E-03
Cs-134 (約2年)	7.5E-04	0.38	2.1E-03	1.1	1.9E-04	0.10	2E-03
Cs-137 (約30年)	9.8E-04	0.33	2.6E-03	0.87	2.3E-04	0.08	3E-03

試料濃度は、揮発性と粒子状の合計値。

. E- とは、. × 10<sup>-</sup> と同じ意味である。

その他の核種については評価中。

二種類以上の核種がある場合は、それぞれの濃度限度に対する倍率の総和を1と比較する。

本分析における放射能濃度の検出限界値を下回る場合は、「ND」と記載。

検出限界値は次の通り。

揮発性のI-131が約1E-5Bq/cm<sup>3</sup>。

粒子状のI-131が約2E-5Bq/cm<sup>3</sup>。

ただし、検出限界値は検出器や試料性状により異なるため、この値以下でも検出される場合もある。